鶴田		専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授	業科目	 工業英語	
—— <u>——————————————————————————————————</u>			1 1/13-13 1 /3	112	1/~/				
<u>17口坐り</u> 科目番号	WIDTK	68575			科目区分		専門 / 必何	 冬	
授業形態		68575 授業			1	11117121			
以来心态 開設学科			料(情報コース)	対象学年			_		
加政于14 開設期					週時間数		<u>5</u> 後期:1		
加政利 教科書/教				旭时间数	2만이미셨 [27전]・1				
33年11日/ 数 2日当教員	(1/)	ザビル	Maccers						
到達目標		5 C/V							
現代ににも	- おいてコミ・	ュニケーショ 会で必要とさ	iンツールとしての れる基本的な能力)英語は必須である。)を身につけることを	総合的な英語の技 めざす。	技能 (読	ひ、書く、	聞く、話す)を	と身につけ、将来専門
ルーブリ	ノック								
			理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レ	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1			科学分野に関する論文を読み内容 を理解できる。		科学分野に関する簡単な文章を読 みだいたい理解できる。			容が理解でき	
評価項目2			科学分野に関す	科学分野に関する簡単な文を聞きだいたい理解できる。			理解できない		
評価項目3 学科の到達目標項目との関係			自分の研究の概要を英語で記述で 自分の研究の概 きる。 きる。			安を英語	この記述で	自分の研究の きない。)概要を英語で記述で
		見日との関]1糸						
教育方法	去等								
概要 つけ、将来 この科目に			いてコミュニケーションツールとしての英語は必須である。総合的な英語の技能(読む、書く、話す)を身に来、専門分野での研究や、社会で必要とされる基本的な能力を身につけることを目指す。 は学修単位科目のため、事前・事後学修として演習問題やレポート、オンラインテストを実施します。 などを用いて科学分野の学術論文の様々部分について調べてもらう。また、自分研究について英語で予約を書						
授業の進め	め方・方法	ーけるよう	になるための練習	分野の学術論文の様 を行う。 rciseとリスニングを					
注意点			14:30~16:00 (ii)木曜日 14:30~15	5:30				
事前・引	事後学習、	オフィス	アワー						
受業計画	画								
	週 授業内容					週ごとの到達目標			
後期	1週		学術論文の読み方、概要の読み方			学術論文を読み、論文の背景や課題、貢献、評価なる を説明できる			
		2週	概要の読み方			論文の概要から課題、その論文の貢献、提案手法の記価などの重要なところ見つけることができる、それらについて説明できる			
		3週	ヒントから論文の概要の作成			ヒントを参考にして科学的な論文の概要を英語で作成できる			
	3rdQ	4週	科学的な記事の読み方-I			科学的な記事を読み、内容を理解でき、質問に回答できる ***********************************			
		5週	科学的な記事の読み方-II			科学的な記事を読み、内容を理解でき、質問に回答できる 科学的な記事を読み、内容を理解でき、質問に回答で			
		6週	科学的な記事の読		さる 科学的な記事を読み、内容を理解でき、質問に回答で				
		7週	科学的な記事の読み方-IV			<u>きる</u>			
		8週	期末試験						
		9週							
		10週				1			
		11週							
	4thQ	12週							
	TulQ	13週							
		14週							
		15週							
		4 CVEI							
		16週							
 Eデル ^ー	 アカリ=		学習内容と到	達目標					
	コアカリニ		学習内容と到 学習内容		 標			到台	達レベル 授業调
分類		トユラムの	学習内容と到 学習内容	達目標 学習内容の到達目	 標			到	達レベル 授業週
分類	<u> </u>	Fユラムの 分野	学習内容	学習内容の到達目		₩_	、フォリナ	,	
分類 評価割合	計	Fユラムの 分野 験	学習内容	学習内容の到達目 相互評価	態度・課題	_	トフォリオ	その他	合計
分類 評 価割 名 総合評価額	う 試 割合 60	ドユラムの 分野 験	学習内容 宿題・発表等 20	学習内容の到達目 相互評価 0	態度・課題 20	0	トフォリオ	その他 0	合計 100
モデルニ 分類 評価割合 総合評価語 基礎的能 専門的能	会 試 割合 60 力 30	ドュラムの 分野 験	学習内容	学習内容の到達目 相互評価	態度・課題	_	トフォリオ	その他	合計